

副都心線・東横線直通運転により

利用頻度が増える街は新宿、減る街は渋谷？

- 副都心線・東横線に関する調査 -

URL: http://research.rakuten.co.jp/report/20130318_03/

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、副都心線・東横線に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、3月14日から15日の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約228万人）の中から、副都心線・東横線沿線に住む20歳から69歳の男女計500人を対象に行いました。

■□ 調査結果 □■

■副都心線・東横線の直通運転開始により、利用頻度が増える街トップは「新宿」、 利用頻度が減る街トップは「渋谷」

2013年3月16日から開始される副都心線と東横線の直通運転により、主要な街の利用頻度がどう変わりそうか事前に聞いたところ、利用頻度が増える街1位は「新宿」35.0%、2位は「池袋」20.4%、3位は「横浜・みなとみらい近辺」で17.4%となった。一方、利用頻度が減る街1位は「渋谷」で6.8%と他の街と比較して顕著な結果となった。両線の直通運転により、どちらかという東横線利用者が新宿・池袋方面をより頻繁に利用することになりそうだ。

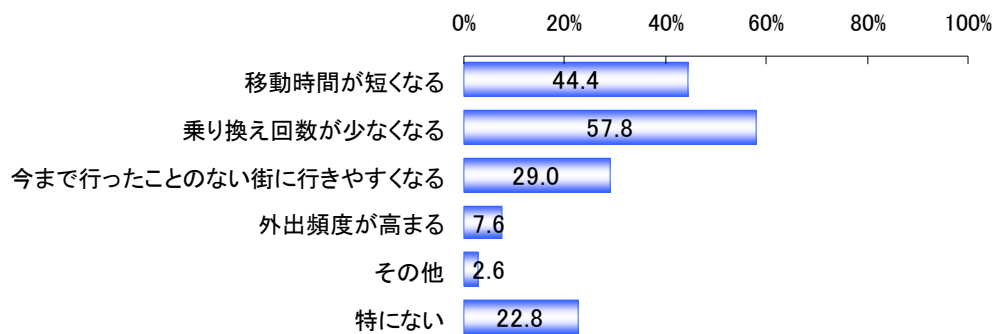
◇副都心線・東横線直通運転開始による各街の利用頻度の変化（沿線利用者 n = 500） 単位：%

| | n | どちらかという 増 | 変わらない | どちらかという 減 | 分 か ら な い |
|-------------|--------------|--------------|-------------|--------------|-----------------------|
| 池袋 | 500 100.0 | 102 20.4 | 360 72.0 | 3 0.6 | 35 7.0 |
| 新宿 | 500 100.0 | 175 35.0 | 295 59.0 | 3 0.6 | 27 5.4 |
| 渋谷 | 500 100.0 | 54 10.8 | 397 79.4 | 34 6.8 | 15 3.0 |
| 横浜・みなとみらい近辺 | 500 100.0 | 87 17.4 | 392 78.4 | 3 0.6 | 18 3.6 |
| 中華街 | 500 100.0 | 85 17.0 | 390 78.0 | 2 0.4 | 23 4.6 |

■直通運転開始により期待できるのは「乗り換え回数が少なくなる」

また沿線利用者に、直通運転開始により今後期待できることをたずねたところ、最も多かった回答は「乗り換え回数が少なくなる」で57.8%、次いで「移動時間が短くなる」で44.4%、「今まで行ったことのない街に行きやすくなる」で29.0%となった。直通運転への期待はやはり移動の利便性向上にあるようだ。

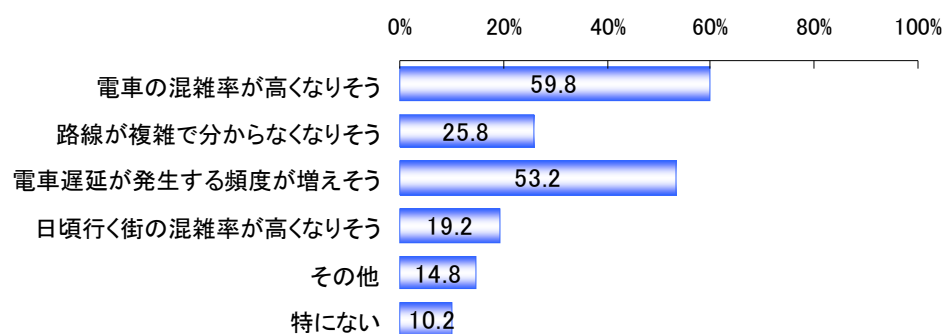
◇直通運転開始により期待できること（沿線利用者 n = 500）複数選択 単位：%



■直通運転により不安と覚めるのは「電車の混雑率が高くなりそう」

一方、直通運転により不安と覚めることを聞いたところ、「電車の混雑率が高くなりそう」が59.8%、「電車遅延が発生する頻度が増えそう」が53.2%、「路線が複雑で分からなくなりそう」が25.8%となった。他にも不安と覚めていることとして、「渋谷駅での乗り換えが面倒になる」、「日比谷線との直通運転が無くなるのが残念」、「路線の客層が変わるので不安」などといった声があがった。

◇直通運転により不安と感ずること (沿線利用者 n = 500) 複数選択 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 東京都・神奈川県・埼玉県
調査対象者 : 20歳から69歳男女
回収サンプル数 : 500サンプル
調査期間 : 2013年3月14日から3月15日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

【お問い合わせ先】

楽天リサーチ株式会社 マーケティング企画部
Email : pm-rsch-clama@mail.rakuten.com